## 2A02 改良型炭酸ガスレーザー超音速延伸法で作製した PEN ナノファイバー

(山梨大院・総合)○鈴木章泰、大城靖貴

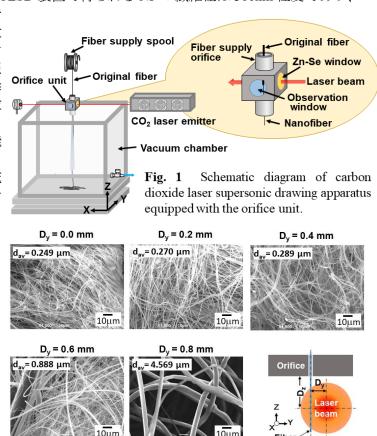
【緒言】当研究室では、ナノファイバー(NF)の新規な作製法として炭酸ガスレーザー超音速延伸法 (CLSD)を独自に開発し、様々な熱可塑性高分子材料の NF 化、さらに NF のシート化やマルチフィラメント化を可能にしてきた。しかし、現行の CLSD 装置で得られる NF の繊維径は 300nm 程度であり、エ

レクトロスピニング法や精密複合紡糸法で 得られる NF より CLSD-NF の繊維径は太 い。CLSD 法における延伸条件には、チャン バー圧(pch)、レーザー出力(PL)、レーザー照 射位置(D)および繊維供給速度(S<sub>S</sub>)などが挙 げられ、特に、繊維径は pch と PLに大きく依 存する。より速い流速は、pch を下げること で達成できるが、現行の装置では、到達可能 な p<sub>ch</sub> は約-90kPa(ゲージ圧)である。そこで、 より細い NF の作製を目的とし、速い気体流 を発生させて強い延伸張力を印加できるオ リフィスを考案・製作した。このオリフィス ユニットは、Fig.1 に示すように繊維供給オ リフィス、Zn-Se 窓と観察窓をユニット化 したものである。このオリフィスユニット を装着した CLSD II 装置 (Fig.1) では、pch を-98kPa まで減圧でき、延伸時に現行の装 置に比べて大きな張力を溶融した繊維に 印加できる。ここでは、CLSDⅡ装置で作製 した PEN-NF について報告する。

【実験】用いたPEN原繊維の繊維径は100μm、結晶化度は0.7%であり、非晶質・無配向繊維である。ここではCLSDⅡ装置を用いたPENのNF化条件を検討し、得られたCLSD-PENについてSEM観察、DSC測定、FT-IR測定、WAXD測定などを行った。

【結果】Fig.2 は繊維軸とレーザー光の中心 との距離 $(D_y)$ を変えて得られた CLSD-PEN の SEM 像および平均繊維径 $(d_{av})$ を示す。な

お、他の CLSD 条件は、 $S_s=0.1~m~min^{-1}$ 、 $P_L=4~W$ 、オリフィス出口とレーザー光の中心との距離( $D_z$ )を 0.1~mm、 $p_{ch}=-98kPa$  で一定とした。 $D_y=0.8mm$  で得られた CLSD-PEN では  $d_{av}=4.569\mu m$  のマイクロファイバーであるが、それ以外の CLSD-PEN の  $d_{av}$  は  $1\mu$  m以下である。さらに  $D_y \le 0.4mm$  では、低い  $P_L$  であるにも拘らず、 $d_{av}$  は 300nm 以下になり、 $D_y=0.0mm$  で得られた CLSD-PEN では  $d_{av}=249nm$  であり、繊維径の均一性は高い。Table 1 は原繊維と  $D_y$  を変えて得られた CLSD-PEN の融点( $T_m$ )および DSC 測定から算出された結晶化度( $X_c$ )をそれぞれ示す。特に、 $D_y=0.2mm$ で得られた PEN-NF ( $d_{av}=270nm$ )の DSC 曲線では、原繊維の  $T_m$  より 23.5°C高い 285.7°Cにほぼ単一の融解ピークが観察されている。この PEN-NF の高融点結晶の  $X_c$  は 22.1%に達し、低融点結晶の  $X_c$ (=2.9%)に比べて高く、 $D_y$  が高融点結晶の生成に重要な CLSD 条件であることが明らかになった。



**Fig. 2** SEM micrographs and average fiber diameters  $(d_{av})$  for CLSD-PEN fibers obtained at various distances between fiber and laser beam centers  $(D_v)$ .

**Table 1** Melting point  $(T_m)$  and degree of crystallinity  $(X_C)$  for the original fiber and CLSD-PEN fibers obtained at various distances between fiber and laser beam centers  $(D_v)$  and  $D_z$ =1.0 mm.

Sample		T <sub>m</sub> /°C	X <sub>c</sub> / %
Original		262.2,	0.7 (0.7 ,)
D <sub>y</sub> / mm	0.0	260.7, 284.8	20.8 (7.0, 14.3)
	0.2	260.2, <b>285.7</b>	25.1 (2.9, <b>22.1</b> )
	0.4	261.1, 284.9	21.6 (10.0,11.6)
	0.6	260.9, 285.6	19.4 (11.8, 7.6)
	0.8	261.0, 277.1	15.5 ( 6.5, 9.0)

PEN Nanofiber Prepared by Carbon Dioxide Laser Supersonic Drawing Equipped with Orifice Unit, Akihiro SUZUKI, Yasutaka OSHIRO: Graduate Faculty of Interdisciplinary Research University of Yamanashi, Takeda-4, Kofu 400-8511, Japan, Tel: 055-220-8556, Fax: 055-220-8556, E-mail: a-suzuki@yamanashi.ac.jp